

入学者の受入れに関する方針

Admission Policy

有馬高校が求める生徒像

本校のカリキュラム・ポリシーを理解し、学ぼうとする姿勢を持つ生徒

本校の校風や伝統、教育目標を理解し、自らの成長のために、主体的に学び、何事にもチャレンジ精神を持って取り組もうとする生徒

学力・知力を伸ばし、未来を切り拓く力を身に付けようとする意欲を持つ生徒

人権を尊重し、共生社会の一員としての社会規範意識が高い生徒

部活動・生徒会活動・学校行事等に意欲的に取り組もうとする生徒

2025年学校説明会

第1回

8/18日

海老名市文化会館

第2回

10/11日

有馬高等学校

第3回

11/8日

有馬高等学校

※時間等の詳細は学校ホームページでお知らせいたします。

有馬高校へのアクセス

- 横浜～海老名～社家駅……………約50分
- 茅ヶ崎～社家駅……………約30分
- 本厚木～社家駅……………約15分



全日制普通科

神奈川県立有馬高等学校

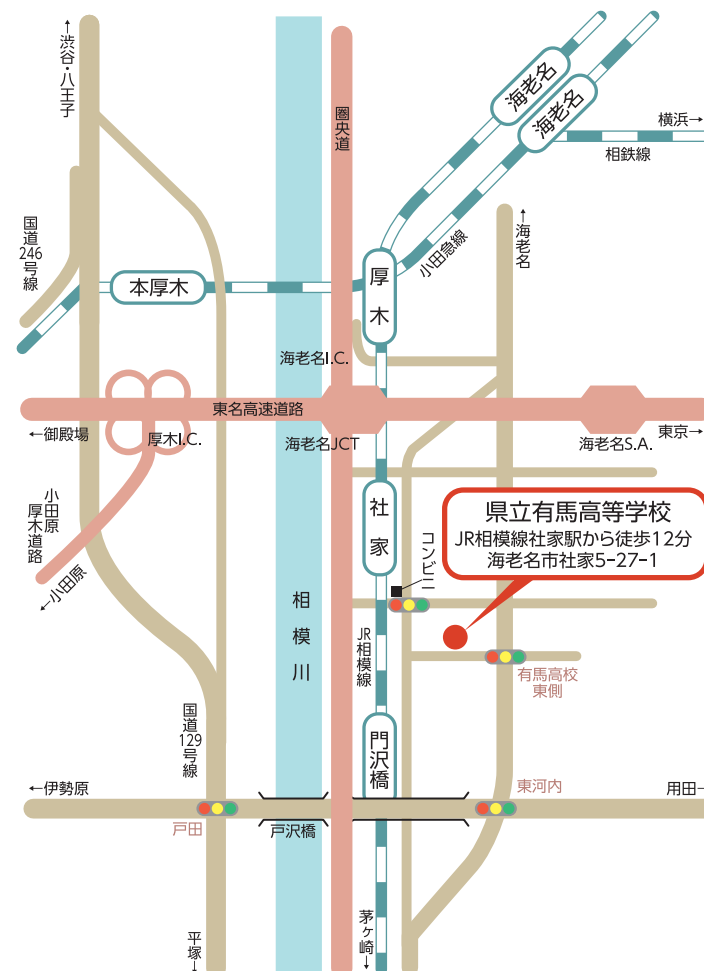
〒243-0424 海老名市社家 5-27-1

TEL 046-238-1333 FAX 046-238-7980

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/arima-h/>



有馬高校は2008年にユネスコ・スクールに登録されました。ユネスコ・スクールはユネスコから承認を受け、平和や国際的連携などの実践を進める学校です。神奈川県立学校では、本校が唯一のユネスコ・スクールです。



2025

世界を知る 世界を考える 世界を変える

ARIMA



神奈川県立有馬高等学校

世界を知ると ものすごくおもしろい

スマホが当たり前の時代に生まれ、AIの進化により「日進月歩」の時代から「秒進分歩」へと変わっていく、そんな未来を生きていく子どもたちにとって必要な力とは何か？これが私たち有馬高校職員の日々の問いです。



“ARIMA CHALLENGE”、“ARIMA GLOBAL”を 合言葉に可能性を∞（無限大）に引き出す



神奈川県立有馬高等学校 校長 藤原 敬子

変化の速い未来を生きる子どもたちにとって必要な力とは。私たちの答えは「人間性の修得」です。これは、働き、生き抜くための力（知識・技能）、未知の状況に対応する力（思考力・判断力・表現力）、そして、これらの能力を人生や社会に生かそうと、学びに向かう力。これらが私たちの考える「人間性」であり「知力」です。私たちは単なる学力ではなく、「知力」を伸ばすための手立てを学校の特色としています。「伸ばす学力・知力 育つ・育てる∞無限大」をスクールモットーとし、有馬高校ならではの教育活動や国際交流、探究活動の推進等、有馬高校の特色はプライスレスです。ぜひ有馬高校で大きく成長してください。未来へのチャレンジャーをお待ちしています。

有馬高校の教育目標

チャレンジ精神を持ち、未来を切り拓く人間を育成する

充実した 学習システム

- 「主体的・対話的で深い学び」を実践し、学習意欲と自主性を伸長
- ICTを活用し効率的かつ多様なニーズに応じた授業を展開
- 補習・講習により進路実現のための実力を養成
- 英語研修会や進路講演会など外部教育力を活用し、多様な進路実現をサポート

国際理解教育の 推進

- コミュニケーション能力の伸長による広い視野を持つ人材育成
- 国際理解教育に通じた授業内外における英語での発信活動の実施
- 県立高校唯一のユネスコ・スクールとしてユネスコ各種行事に参加できる機会を提供
- 海外姉妹校・ユネスコ・スクールとの交流や留学生の受け入れなどによる国際色豊かな学習環境

細やかな生徒指導と 明るい学校

- 体育祭、文化祭、健脚大会、合唱コンクールなど、多様な学校行事を通じた主体性の育成
- 多彩な部活動における盛んなスポーツ・文化活動
- 生徒会による地域貢献活動
- 進路実現を見据えたキャリア教育
- マナーアップ活動や一斉頭髪服装指導など、生活習慣の確立を図る行き届いた生徒指導

創立／昭和58年(1983年) 課程／全日制普通科 1～3学年・各8クラス 生徒数／男子:346名 女子:586名 計932名 ※令和7年4月1日現在

International Education – 世界を知る

有馬高校の国際理解・英語教育

Point

姉妹校交流

Point

1

アメリカのアサトン高校、韓国のドンウォン高校と毎年姉妹校交流を行っています。ホームステイやホストファミリーとしての受け入れなど、貴重な経験をすることができます。今年度は5月にアサトン高校生約20名が来校しました。また、3月にはドンウォン高校へ20名の生徒がホームステイをする予定です。県内でも複数校と姉妹校協定を締結している学校は珍しく、姉妹校交流は異文化を直接感じることでできる貴重な機会です。

ユネスコ・スクール

Point

2

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」(ユネスコ憲章前文)有馬高校は神奈川県唯一のユネスコ・スクールです。ユネスコ・スクールとは、世界中で12,000校が加盟する、ユネスコの理念や目的を学校のあらゆる面に位置づけ、児童・生徒の「心の中に平和のとりでを築く」ことを目指す学校です。本校では、ユニクロを展開するファーストリテイリングが「UNHCRと共に取り組む、『届けよう、服のチカラ・プロジェクト』を始め、日本ユネスコ協会連盟主催のプロジェクトや活動に積極的に参加しています。

有馬でしか
できないことが
ある！

取り組み内容

Arima English Day / Summer English Days

ネイティブスピーカーの指導のもと、1・2年生は学校で、3年生はTokyo Global Gatewayにて、英語だけを使って過ごすプログラムです。また、希望者を対象に夏休みを利用して行うプログラムがSummer English Daysです。6・7人に1人のネイティブスピーカーがつき、英語で色々なアクティビティを行います。



英検対策の強化

本校では、英語力向上のため、毎年3回、英検校内開催を実施しています。金曜開催も校内で実施し、生徒が受験しやすい環境を構築しています。また、英語の授業の中に英検対策を取り入れたり、1次試験合格者には、英語科教員による2次試験対策を個別に行うなど、丁寧に受験生を支援、英検受験率の向上を目指します。

▶ ユネスコスクール関連活動実績

- 日本ユネスコ協会連盟主催「高校生カンボジアスタディーツアー」1名参加（全国で10名選抜）
（参加者本人の活動は神奈川新聞掲載（2024.9.30朝刊））
- 東海大学主催「ユネスコユースセミナー」参加
- 第5回ユネスコスクール関東ブロック大会参加・分科会発表
- 厚木ユネスコ祭参加・発表

ホームステイの交流は有馬ならではの貴重な体験 (2年生)

私は昨年アメリカケンタッキー州にホームステイに行きました。10日間という短い時間でしたが、とても有意義な時間をすごしました。ホストファミリーはとても優しく、もっと話したいことがたくさんあるのに英語で言えない!ということが多々ありました。そのため帰国してからの英語の勉強に対するモチベーションはとても上がっています。また、アメリカを訪問して感じたことは、人々の多様性を受け入れる器の大きさです。アサトン高校にも障がいがある生徒がいましたが、自分のことをオープンに話し、ホストファミリーにも複雑な家庭事情がありましたが、日本では隠しがちなことにも非常に寛容でした。そのような文化の違いを目の当たりにしたことは自分にとって大きな財産となりました。



Inquiry Learning – 世界を考える

有馬高校の探究学習

Point

SDGs研究指定校

有馬高校は2019年よりSDGs研究指定校の指定を受け、様々な探究学習を実践しています。毎年多くの専門家を招聘し、幅広い方面から世界について考えます。また、国内外のプロジェクトへの参加や課外での研究活動などのフィールドワークを行います。世界を知り、世界を考えると同時に、自分を知り、自分はこれからどこへ向かうのか、についても考えていきます。

▶ 1年目の学び
世界を知り、
世界に触れる

▶ 2年目の学び
自分を知る

▶ 3年目の学び
自分の生き方
を考える

取り組み内容

1) 自ら探究する力を養う

世界が抱える問題を「自分ごと化」するために、企業や大学から専門家を招き、世界の課題について学びます。専門家から研究活動について聞くことにより、視野を広げ、自ら行動する大事さに気づききっかけとします。



2) 自分自身を知る

「自分は誰か」について考えるために、自分について様々な角度からアプローチします。メイク講座でメイクについて学んだり、自己肯定感の向上やジェンダー教育にも自分を知るために取り組みます。



3) 外部コンペにエントリー

研究成果は、校内での発表で終わるのではなく、SDGs Quest みらい甲子園や高校生ビジネス・グランプリにエントリーし、入賞を目指します。



4) 自分の未来を想像する

3年生では、大学での研究内容について調べ、それがキャリアにどのようにつながり、社会貢献できるのかを考えます。学ぶことを継続し、人生を豊かにすることができるよう、卒業後の自分の未来の姿に迫ります。



▶ 今年度の課外研究活動

- SDGsバスツアー ● 大学キャンパスツアー

▶ 大会参加実績

- 「SDGs Quest みらい甲子園」神奈川県大会審査員特別賞(3位相当)
- 「ネスレ サステナビリティ プログラム」ベストプラクティス賞(5位相当)
- 「かながわ脱炭素アクションフォーラム」パネルディスカッション(2名参加)
- 「令和6年度信州ESDコンソーシアム成果発表/交流会」(2チーム参加)
- 「第41回私の自然観察路コンクール」4名エントリー内1名入賞

▶ 講演内容(2024年度)

- ネパールの国際問題(NPO法人Color Bath)
- 小麦粉から学ぶ世界の食料事情(ニッポン株式会社)
- 防災減災から考えるまちづくり(厚木市役所都市未来部都市計画課)
- 栄養学から考える健康とスポーツの話(神奈川工科大学)
- みんなの知らない歯科医療～歯から未来の健康を作る～(日本歯科学学生連盟/JDSA)
- 北海道知床地区の原生林の維持と管理(東京大学駒場IIキャンパス)
- お金から考える安心した日常生活(三井住友海上火災保険株式会社)
- 世界の児童労働問題(NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン)

探究学習は、自分を成長させる素晴らしい授業です

「SDGs Quest みらい甲子園」神奈川県大会審査員特別賞 授賞チーム

今回の探究活動を通して、私たち高校生にも社会に貢献できることがある、と気づくことができました。また自分たちの成果を大きな舞台上で発表し、多くの人に聞いてもらったことはとても良い経験となりました。探究学習は、自分を成長させ、学校の外の社会や世界につながるができる素晴らしい授業です。今年度はビジネスグランプリにエントリーし、入賞を目指して頑張りたいと思います。



School Events — 主役はいつも生徒たち

有馬高校の学校行事

4

April

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 新入生歓迎会
- Arima English day
- 交通安全教室
- 全員参加模試（全学年）
- 社会見学

5

May

- 防災訓練
- 中間試験
- 学力診断テスト
- 生徒総会
- 心肺蘇生法講習会（生徒・教員）

6

June

- 開校記念日
- 面談週間
- 有馬祭（体育祭）
- 進路別説明会（3年）
- 姉妹校生徒受け入れ（ホストファミリー）
- 授業参観
- 懇談会

7

July

- 期末試験
- 教育課程説明会（1・2年）
- 3年進路面談
- 夏期講習（前期）
- 部活動合宿
- SDGs バスツアー

8

August

- 部活動合宿
- 夏期講習（後期）
- 海外姉妹校派遣アメリカ（隔年）
- Summer English days（希望者）

9

September

- 有馬祭（文化祭）
- 防災体験訓練（1年）
- 模擬面接（3年）
- 全員参加模試（1・2年）

10

October

- 中間試験①
- 生徒会選挙
- 実力診断テスト
- 1年健脚大会（学校～江の島）
- 2年修学旅行（沖縄）

11

November

- 上級学校による模擬授業

12

December

- 中間試験②
- 防災訓練
- 球技大会

1

January

- 全員参加模試（1・2年）

2

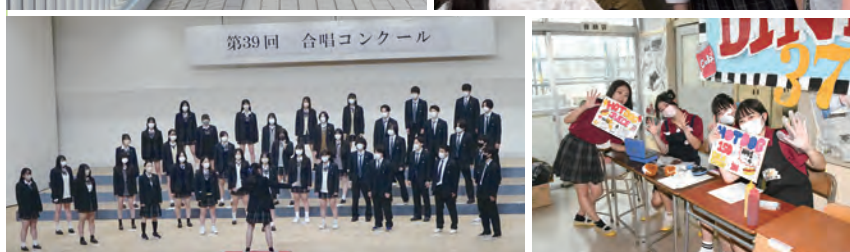
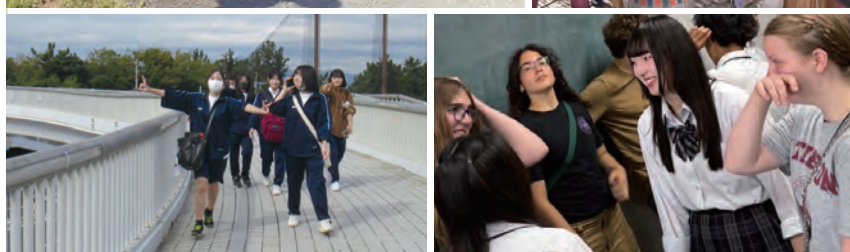
February

- ロードレース大会

3

March

- 卒業式
- 学年末試験
- 薬物乱用防止教育講演会
- 進路講演会（1年）
- 卒業生による進路講話（2年）
- 合唱コンクール
- 海外姉妹校派遣韓国（隔年）
- 修了式



Club Activities — 青春を燃やそう

有馬高校の部活動

運動部

剣道
少林寺拳法
ソフトテニス
卓球
テニス
バドミントン
ハンドボール
野球
水泳
サッカー

文化部

合唱
華道
茶道
軽音楽
写真
生活文化研究
文芸
美術
吹奏楽
ESS（英語）

陸上競技

練習日

月・火・水・金・土・（日）

コメント

先輩・後輩関係なく、男女の仲が良く、にぎやかで楽しい部活です。一人ひとりがしっかり目標を持って取り組んでいます。全国大会に出場した選手もいます。未経験者も大歓迎です。記録も思い出も更新中！仲間と一緒に成長したい人募集中！



バレーボール（男子・女子）

練習日

火・水・木・金・土・（日）

コメント

（男子）1年生10人、2年生8人、3年生4人、マネージャー3人で活動しています。今年度は県大会に出場することができました。バレーに興味がある人は一緒に熱く活動しませんか。（女子）「自分たちで考えてプレーする」そのために1球1球を大切に練習しています。本気でバレーと向き合える部活です。先輩後輩の仲もよく一致団結しています。



バスケットボール（男子・女子）

練習日

月・水・木・金・土・（日）

コメント

（男子）1年生5人、2年生3人、マネージャー1人で活動しています。礼儀・礼節を持ち、誰からも応援されるチームを目指しています。（女子）1年生6人、2年生4人の計10人で活動しています。楽しく、熱心に一人ひとりがプレーしています。基礎から作り上げるため、誰でも大歓迎です。



吹奏楽

練習日

月・火・水・金・土

コメント

3年生4人、2年生6人、1年生10人の計20人で活動しています。今年度は1年生がたくさん入ってくれたので、賑やかになりました。吹奏楽部としてはまだ小規模ですが、東関東大会出場を目標に全力で練習に励んでいます。一緒に楽しく演奏しませんか？



サッカー（男子・女子）

練習日

（男子）月・火・木・金・土・（日）（女子）火・木

コメント

（男子）部員25人（マネージャー含む）昨年は新人戦代表決定戦で負けてしまいましたが、現在はリーグ戦昇格、選手権2次予選出場を目標に日々練習に取り組んでいます。高校からサッカーを始めた部員も頑張っています。（女子）3年生4人、1年生5人の合計9名で活動しています。基礎から体力・技術の向上を目標に日々練習に取り組んでいます。



少林寺拳法

練習日

月・水・木・土

コメント

少林寺拳法は様々な技術を統合した護身術であり、身体を鍛えるだけでなく、心身の調和を求める武道です。現在女子6人、男子1人で、平日は3日活動しています。初心者から始められ、みんなで全国大会を目指して楽しく頑張っています。2024年度、関東大会と関東選抜大会に出場しました。みなさんの入部をお待ちしています。



ダンス

練習日

月・火・木・金・土

コメント

1年生10人、2年生22人、3年生12人で活動しています。一昨年の県大会では8位に入賞しました。さらに上位を目指すために練習に励んでいます。舞台にたてる喜びや感謝の気持ちや、多くの人に支えられていることを忘れずに、人間としても成長できるように活動しています。また、地域のイベントに参加し、踊ることもあるので、機会があったらぜひ見にきてください。経験者も初心者も大歓迎です。



Messages from the Students

卒業生 & 在校生の声

Graduate Voice

チアダンスで世界一に！

The Dance Worlds 2024
Open Premier Pom部門 優勝
(2025年卒業)



私は、2024年フロリダ州オーランドで行われたチアの世界大会に出場し、優勝することができました。世界大会に出場して感じたことは、会場の盛り上がり方です。どの国も常に大きな声を出して、他国を全力で応援していました。チアダンスは人々を応援する競技です。日本の大会ももっと、お互いに応援しあって会場を盛り上げていたらなと感じました。

有馬高校3年間で1番楽しかったことは、体育祭、文化祭、球技大会などたくさんの行事です。どの行事も、全生徒、全教員が練習や準備等から全力で挑み、たくさんのことに挑戦するので、勝っても負けても、とても楽しく忘れられない思い出になりました。さらに、有馬高校では先生方が親身に寄り添ってくれます。私は、進路についてとても迷っていた時期がありました。そんな時先生方は、一から自分自身のやりたいことや挑戦してみたいことを聞いてくれて、自分にあった進路を見つけることができました。また、有馬高校は私のチアダンスの活動をととても応援してくださっていました。自分がチャレンジしたいことと学業の両方を頑張りたいという方にはとても最適な学校だと思います。

世界の課題を解決できる

人材になりたい

日本ユネスコ協会連盟主催
「高校生カンボジアスタディーツアー」参加
(2025年卒業)



私はもともと世界を知ることに対して興味がありました。カンボジアスタディーツアーの要項を見たとき、現地に行き、人々は何を必要とし、自分には何ができるのかを考えることが大事ではないかと思いました。

そして現地では、教育、歴史、経済、医療と様々な視点からカンボジアという国について知ることができました。カンボジアでは、私が不便だと感じる生活を、当たり前として生きてる人たちと出会い、自分の価値観を見つめ直すことができました。そしてもっと世界のことを知り、将来は世界の課題を解決できる人材になりたいと思い、大学は国際的な学部を選択しました。

有馬高校は、先生方が丁寧に寄り添いながら、生徒一人ひとりの「やりたいこと」を最大限に良い方向へ導いてくれる学校だと思っています。有馬に通って本当に良かったと心から思っています。

Student Voice

ステージ発表を見て

有馬高校に決めました

2年生



有馬高校に入学しようと思ったきっかけは、文化祭を見学に行ったとき、1年生のステージ発表を見て、自分も参加したいと思ったことです。そして実際に入学し、昨年ステージ発表を経験することができました。クラスで一つのものを作り上げることはとても大変でしたが、とても良い思い出になりました。

現在は、学校の勉強の他に、将来の自分のキャリアの準備にもなるとい、英検の取得や英会話教室に通うなど、スキルアップに取り組んでいます。

有馬高校は、生徒がチャレンジすることを後押ししてくれる学校です。友達も良い人ばかりだし、先生たちも親身に寄り添ってくれるし、一緒に楽しんでくれるので、入学して本当に良かったと思っています。

有馬高校には色々学べる

チャンスがある！

3年生



自分は、祖父の家で火星の映像をみたことをきっかけに宇宙にハマり、将来は宇宙物理学を研究したいと考えています。有馬高校は国際交流に力を入れていることが決め手となり、入学を決意しました。入ってみると、英語に触れることのできる時間が長く、英語が得意でない自分としては、とてもありがたい、と感じています。

また、行事も多く、友達もみんな穏やかで、とても楽しく過ごしています。先生たちも、授業外でも熱心に指導してくれるし、常に生徒を応援してくれます。自分はソフトテニス部で部長を務めていましたが、そこでは、人との接し方や、リーダーシップについてなど多くの学びがありました。

有馬高校には色々なことが学べるチャンスがあります。みなさんの高校選択が良いものになることを願っています。

Messages from the Teachers

有馬高校の先生たちを紹介します

English 英語科

廣津 杏香 先生

英語が得意じゃなくても大丈夫。一步步でいいので、英語と少しずつ仲良くなっていきましょう！

英語はただの教科ではなく、「ことば」を通して世界を見る視点や、日本語を見つめ直すきっかけにもなる面白さがあります。完璧じゃなくても、伝えたい気持ちがあれば、ちゃんと想いは伝わる。そんな「ことば」の力を感じられる瞬間がたくさんあるのが、この教科の魅力です。授業では、ペアワークを通して「自分の言葉で話す」経験をたくさんしてほしいと思っています。また、英語コミュニケーションの授業では、私自身もできるだけ英語を使って授業を進めています。本校には、韓国とアメリカに姉妹校があり、在学中に留学を経験できるととても貴重なチャンスがあります。ここでの3年間で、きっとあなたの世界を広げてくれるはずです。



Mathematics 数学科

大谷 勇輔 先生

試行錯誤して答えを導き出せたときの快感は他の教科では味わえません！

授業では、問いに対して様々な方面からアプローチできるよう、毎時間グループワークを取り入れています。わからない部分は他の人に聞いたり、他人の解法を見て、答えまでの過程を自分のものと比較することができます。数学は答えにたどり着くまでの過程が1つとは限りません。与えられた条件をどのように使って、どのような順序をたどっていけば答えを導き出せるかという思考力・判断力が試されているところに魅力があります。「公式」という武器を手し、「難問」という敵を倒すような感覚でいれば楽しく勉強できると思います。また、試行錯誤して答えを導き出せたときの快感は他の教科では味わえません。



Social Studies 地歴公民科

松嶋 如世 先生

思考すればするほど面白くなる教科 失敗を恐れず多くのことにチャレンジして！

地歴では、今の社会がどのようにできあがったのかを知ることができ、公民では、社会のルールやしぐみを学ぶことで、日常のニュースをより深く理解できるようになります。「地歴・公民」という教科は、自分のいる「場所・時間・社会」を理解し、自分の世界を広げる教科だと思います。「なぜこの制度ができたのか?」「どうして争いが起こったのか?」と考えていくと、まるでドラマのようなストーリーが見えてきて、思考すればするほど面白くなる教科です。有馬高校では、皆さんが様々なことに挑戦できる環境を整えています。高校生活での経験は、将来の自分を支える大切な土台になります。失敗を恐れず、多くのことにチャレンジしてください。



Science 理科

杉原 孝治 先生

生き物のメカニズムや生き方を知れば知るほど、細胞の可愛さが溢れ出す！

- 生物の面白いところ
- 生き物のメカニズムや生き方を知れば知るほど、細胞の可愛さが溢れ出す点。
- 授業で大切にしていること
- 暗記ではなく、理解したことを表現する力の育成。
- 有馬高校に来る生徒へのメッセージ

人と関わり、自分の意見をアウトプットできることが、生きていく上でとても大切になります。生物の授業を通してその力を伸ばしていきましょう。同時に、自分を知り、自分はこれからどこへ向かうのか、についても考えていきます。



Curriculum — 学力・知力を伸ばす

有馬高校のカリキュラム

【教育課程】 1学年では主に共通の科目を学び、基礎学力を養成します。
2学年からは、多様な進路実現に向けた選択科目を学習することができます。

1年生のカリキュラム																														令和7年度入学生用	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
現代の 国語		言語 文化		歴史 総合		数学Ⅰ			数学A		化学 基礎		生物 基礎		体育			保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ		英語 コミュニ ケーションⅠ			論理・ 表現Ⅰ		情報Ⅰ		総合的な探究の時間	ホーム ルーム活動		

2年生のカリキュラム																													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
論理 国語		地理 総合		公共		数学Ⅱ			物理 基礎		体育		保健	英語 コミュニケーションⅡ		論理・ 表現Ⅱ		家庭 基礎		選択A			選択B		選択C		総合的な探究の時間	ホーム ルーム活動	

3年生のカリキュラム																														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
文系	論理 国語		体育			英語 コミュニ ケーションⅢ			論理・ 表現Ⅱ			文学国語／ 古典探究		選択 1		選択2			選択3		自由選択								総合的な探究の時間	ホーム ルーム活動
												数学Ⅰ	数学A	物理／化学／生物			数学Ⅲ／ 応用数学※													
理系																														

- 【2年生】 【選択A】 古典探究／化学／生物 【選択B】 日本史探究／世界史探究／数学B 【選択C】 数学C／音楽Ⅱ／美術Ⅱ／論理・表現Ⅰ
- 【3年生】 【選択1】 地理総合／総合日本史※／総合世界史※／現代の政治・経済※／数学Ⅰ／数学A
- 【選択2】 地理探究／日本史探究／世界史探究／政治・経済
- 【選択3】 化学基礎／生物基礎／英語コミュニケーションⅡ／ソルフェージュ／素描
- 【自由選択】 歴史総合／倫理／政治・経済探究※／数学B／数学C／数学標準※／物理／化学／生物／英語コミュニケーションⅡ／保育基礎／フードデザイン
- 注！ 科目名の後ろに「※」のある科目は、本校独自の学校設定科目です。

教育課程の特徴

本校では、2学年までは、共通の科目を中心に学習し、3学年から文系・理系に分かれます。特徴として、学校全体で英語に力を入れています。本校の特色である、国際理解教育を意識したものです。また2学年まで数学を必修にしています。進路実現に向け、文系・理系のバランスの取れた人間形成を目指した教育課程です。

※教育課程は変更になる場合があります。

Pathway to Higher Education

有馬高校の進路

【合格状況】 (一部抜粋、括弧内は過年度生で内数)

過去3年間の大学合格状況							
大 学 名	R6年度	R5年度	R4年度	大 学 名	R6年度	R5年度	R4年度
青山学院大学	1	3	2	帝京大学	4	15	10
秋田大学	1			帝京平成大学	1	3	2
麻布大学		1	1	桐蔭横浜大学	2	2	2
大阪大学			(1)	東海大学	43	25	23
大妻女子大学	1	2	4	東京経済大学	1	2	1
桜美林大学	27	5	19	東京工科大学	1	4	2
学習院大学			1	東京工芸大学		4	3
神奈川大学	36	29	38	東京電機大学	1	3	3
神奈川工科大学	5	12	8	東京都市大学	5	6	5
鎌倉女子大学	3	1	5	東京農業大学	2	2	
関東学院大学	10	13	28	東京理科大学			1
北里大学	1	1	1	東洋大学	2		3
杏林大学	1	2	4	東洋英和女学院大学	1	1	1
工学院大学	1	2	4	同志社大学			(1)
國學院大学	2		3	二松学舎大学			1
国際医療福祉大学	1	4		日本大学	11	11	10
国士舘大学	6	6	4	日本女子大学			1
駒澤大学	2	6	2	日本女子体育大学			1
駒沢女子大学		3		日本体育大学	2	2	1
相模女子大学	7	5	4	文教大学	3	3	2
産業能率大学	5	10	4	法政大学		1	5(2)
実践女子大学		1	1	武蔵野大学	1	2	1
湘南医療大学	4		1	明治大学			3(1)
湘南工科大学		2	1	明治学院大学	2	10	3
昭和大学		2	1	明星大学	8	6	3
昭和女子大学	1		1	目白大学	3	2	3
昭和薬科大学		1	1	横浜薬科大学	2		2
成城大学			1	立正大学	2	1	3
専修大学	16	18	10	立命館アジア太平洋大学		(1)	
大正大学			1	立教大学			1
玉川大学	1	5(1)	7	早稲田大学			1(1)
多摩美術大学	1			その他の大学	32	31	28
中央大学		2	4	合計(延べ人数)	260	269	284(6)

過去3年間の短大合格状況			
大 学 名	R6年度	R5年度	R4年度
和泉短大			1
小田原短大	1		
駒沢女子短大	1		
神奈川歯科大短大			1
鎌倉女子大短大	1	1	
相模女子大短大	1	1	
実践女子大短大			1
洗足こども短大	1		
上智大短大			1
湘北短大	2	6	11
昭和音楽大短大			1
鶴見大短大		1	3
戸板女子短大		2	
新渡戸文化短大		1	
日本歯科大東京短大	1		
フェリスシアこども短大	1		
合計(延べ人数)	9	12	19

専門学校(抜粋)	
学 校 名	
厚木看護専門学校	
大原医療秘書福祉保育専門学校	
神奈川県立平塚看護大学校	
神奈川県立よこはま看護専門学校	
国際文化理容美容専門学校	
日本外国語専門学校	
その他合わせて、43校	

就 職	
学 校 名	人 数
公務員	2
民間(製造)	1
民間(事務)	1
合計(延べ人数)	4

